

踊る騎士（ナイト）（1937）

A DAMSEL IN DISTRESS

メディア 映画

ジャンル ミュージカル ロマン스

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 101分

初公開日 1938/11

公開情報 劇場公開

【解説】

G・ガーシュウィンが自ら手がけた映画音楽は四作。そのうち二作が「踊らん哉」と本作である。37年度公開のアステア主演映画で、ガーシュウィンは同年、この世を去っている。偉大な作曲家は、天才ダンサーを歌手としても大変評価していた。晩年、最も親しかった友人のアステアに、本作でも佳曲をいくつかプレゼント。アステアは若きJ・フォンテインを相手に、軽快なタップ（“Nice Work If You Can Get It”）や華麗なワルツ（“A Foggy Day”）で、恩人の遺志に充分応える踊りを見せる。ダンサーと英国貴族令嬢の道ならぬ恋も、ロジャースとのコンビ作とは違い、甘く感傷的でまたよい。フォンテインの気品ある美しさもまばゆかった。

【クレジット】

監督	ジョージ・スティーヴンス	George Stevens
製作	パンドロ・S・バーマン	Pandro S. Berman
原作	P・G・ウォードハウス	
脚本	P・G・ウォードハウス	
	アーネスト・パガノ	Ernest Pagano
	S・K・ローレン	S.K. Lauren
撮影	ジョセフ・オーガスト	Joseph August
音楽	ジョージ・ガーシュウィン	George Gershwin
	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	フレッド・アステア	Fred Astaire
	ジョージ・バーンズ	George Burns
	グレイシー・アレン	Gracie Allen
	ジョーン・フォンテイン	Joan Fontaine
	レジナルド・ガーディナー	Reginald Gardiner